

鍛練の汗

第2号
R7.5.23
文責 窪田 智久

一人一人が輝いた第77回体育大会

令和7年度、第77回竜北中学校体育大会は、雨天のため延期して、19日（月）に開催しました。

グラウンドのコンディションも整い、生徒の気持ちも高まり「若人のエネルギーが弾ける1日」となりました。これまでの取組では、限られた時間の中で、リーダーを中心に団や学級の団結力を高めてきました。大会前の雰囲気もとてもよく、本番を迎えました。



体育大会スローガン「夢 私たちはできる、私たちは実現する」のもと、きりっと引き締まった表情とほどよい緊張感の中の開会式で幕は下ろされました。まず、走る種目では、長距離走（男子1500m・女子800m）に挑んだ選手は、最後まで力の限り走り切りました。その後の短距離走（200m・100m）に出場した選手は、竜中の広いグラウンドを全力で一気に駆け抜けました。そして、全員リレーでは、チームのために声をかけバトンをつなぎ、抜きつ抜かれつのが激しいデッドヒートが見られました。プログラムの最後の種目となった団対抗リレーでは、1年生の力走、2年生の軽やかさ、三年生のスピードとパワーが融合しました。



団体競技は、午前中の長縄跳びで何度も記録更新があり、盛り上がりました。2年1組の52回は圧巻でした。1・2年生の集団行動では全員が集中力を研ぎ澄まし、一糸乱れぬ演技「集団の美」を披露してくれました。ソーラン節も元気な声とともに力強さを感じました。そして竜中名物各団の創作ダンスは、踊りの構成から隊形移動、さらに若い人から大人まで楽しめる選曲等々リーダーを中心によくぞここまで仕上げたのと感心しました。何より両団とも楽しそうに笑顔が溢れていたのがよかったです。保護者の皆様や地域の皆様には、ご観覧いただき、ご声援ありがとうございました。

青団団長 沼田恵綸さん



最初は不安で落ち込みもありましたが、リーダーや先生方に支えられ、最強（最恐）の青団を作り上げました。当日は、みんなに「笑って」と声をかけ続けました。そしてダンスの円陣でも「最後だから笑って終わろう」と声をかけみんなの笑顔を守りました。最後は優勝できてうれしかったです。

赤団団長 遠山太介さん



とにかく声を出して優勝を目指しました。自分たちで考えて行動できるように、僕も前向きな言葉をかけることを心がけました。3年生だけではなく、1・2年生も一生懸命にがんばってくれたので、結果は準優勝だったけれど最高の体育大会になりました。

授業参観・学年懇談会

PTA総会等お世話になりました

になりました

5月2日（金）に実施しました授業参観・学年懇談会・PTA総会、そして部活動振興会、総会と午後から盛りだくさんとなった半日でしたが、たくさん皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。おかげさまで本年度も順調なスタートを切ることができました。役員の皆様には、事前の準備から当日の進行等々大変お世話になりました。また、その日はPTA歓送迎会まで催していただいたことにもお礼申し上げます。

先輩、ようこそ竜中へ

5月19日（月）から3週間（6月6日（金）まで）本校の卒業生2人が、教育実習を行います。教科は2人とも社会科です。

東田 樹孝 さん

前村 純輝 さん

実習初日は、体育大会でした。緊張の中にも生徒の応援や種目の手伝い、準備に片付けと朝から大活躍でした。今日で第1週が終わりました。この後も授業を中心に実習に励みながら、さらに母校の後輩である生徒とたくさんふれあう中で、「教師っていいなあ」、「やりがいがあるなあ」という思いが強くなるでしょう。



学校教育目標

「夢」の実現へ向け、主体的に学び続ける竜中生
生徒・地域と共に創っていく学校

本校は、令和6・7年度「熊本の学び」の研究指定を受け教育実践に励んでいます。

本校では『「心理的安全性」誰かが安心して意見を出せる学級集団づくり』を目指しています。

先日は、3年2組で社会の研究授業を行いました。お互いを尊重した活発な話し合い活動の中で、学びを深めていました。

